

公開シンポジウム「聴覚障害者の情報保障を考える」

開催のお知らせ

- ◆主催：文部科学省科学研究費補助金「異なる身体のもとでの交信——本当の実用のための仕組と思想」（研究代表者：立岩真也）
- ◆共催：立命館大学 gCOE プログラム「生存学」創成拠点、日本学術振興会科学研究費補助金「ろう教育の有効性——聴覚障害者の基礎学力向上と真の社会参加を目指して」（研究代表者：坂本徳仁）

- ◆開催日：3月22日（月）

- ◆時間：10：00～15：45（9：30より受付開始）

- ◆会場：立命館大学衣笠キャンパス創思館1階カンファレンスルーム
（京都市営バス「立命館大学前」より徒歩3分）

- ◆地図：<http://www.ritsumei.jp/campusmap/pdf/KICmap2009.pdf>

- ◆定員：130名（定員になり次第、締め切ります。）

- ◆参加費：無料

- ◆情報保障：同時通訳要約筆記あり。希望に応じて手話通訳・磁気ループを用意。必要な方は申し込み用紙にご記入ください。

- ◆お問い合わせ：
〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 立命館大学生存学研究センター
E-mail：ars-vive@st.ritsumei.ac.jp
TEL：075-465-8475 FAX：075-465-8342
担当：佐山／伊藤

◆プログラム：

| 時間 | |
|-------------|--|
| 9：30～ | 受付開始 |
| 10：00～10：15 | 開会挨拶 立岩 真也（立命館大学大学院先端総合学術研究科教授） |
| 10：20～12：00 | 第一部：研究報告（1名約30分） 「音声認識エンジンを用いた字幕化支援の現状と課題」 櫻井 悟史（立命館大学大学院先端総合学術研究科博士課程） 「手話通訳事業の現状と課題」 渡邊 あい子（立命館大学大学院先端総合学術研究科博士課程） 「聴覚障害者の教育・労働に関する諸問題」 坂本 徳仁（国立障害者リハビリテーションセンター研究所 流動研究員、立命館大学衣笠総合研究機構客員研究員） |
| 12：00～13：00 | 昼休憩 |
| 13：00～15：30 | 第二部：パネルディスカッション「障害者権利条約下における コミュニケーション支援の課題」 モデレーター：立岩 真也 パネリスト： 近藤 幸一（全国手話通訳問題研究会 副運営委員長） 高岡 正（全日本難聴者・中途失聴者団体連合会 理事長） 松本 正志（全日本ろうあ連盟 手話通訳対策部長） 三宅 初穂（全国要約筆記問題研究会 理事長） |
| 15：30～15：45 | パネルディスカッションのまとめ・閉会の挨拶 立岩 真也 |

申込み用紙

公開シンポジウム「聴覚障害者の情報保障を考える」(2010年3月22日)参加の申込み。なお、この申込み用紙は立命館大学 gCOE 生存学創成拠点のホームページ (<http://www.arsvi.com/a/20100322b.htm>) でダウンロードできます。

下記にご記入の上、3月12日(金)までに FAX (送付先: 075-465-8342) もしくはメール (送付先: ars-vive@st.ritsumei.ac.jp) にてお申込みください。

| | |
|---|-----|
| お名前 (ふりがな) | |
| ご所属 | |
| ご連絡先 〒 住所 | |
| TEL | FAX |
| E-mail アドレス | |
| 下記に該当します (該当するものに○を付けてください。) 1) 手話通訳が必要 2) 磁気ループが必要 3) パソコン要約筆記が必要 4) その他 | |

※ご提供いただいた個人情報は、立命館大学の個人情報保護方針に従い、厳重に管理いたします。また、この情報に基づきシンポジウム、講習会等のイベントの開催案内をご案内させていただくことがあります。ご案内を希望されない場合はその旨お知らせください。